

電気設備工事特記仕様書

1. 工 事 種 目

本工事は下記工事の一切を施工するものとする。

1. 幹線設備 2. 電灯コンセント設備 3. インターホン設備

2. 工 事 基 準

本工事の仕様は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）、及び以下に掲げる特記（図面に記載された仕様事項を含む）によるものとする。

優先順位は、下記による。

1. 法令、政令、規制等の定め、及び指導

2. 質問書及び質問書に対する質問回答書

3. 特記仕様書

4. 図面

5. 下記の仕様書等

・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版）

・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版）

・電気設備工事監理指針（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版）

・公共建築設備標準図（電気設備工事編）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版）

3. 諸 手 続

本工事に関係ある法令、条例及び規則等を遵守し、手続、申請等は請負者の費用負担により、これを代行するものとする。

4. 施 工 図

各種の施工は事前に施工図、製作図を提出し監督員の確認を受けた上で、これに着手するものとする。

5. 官 庁 検 査

諸官庁及び電力会社等への申請等は速やかに行い、試験調整を十分に行った上で引渡し以前に検査を受けること。

6. そ の 他

1）配線器具は埋込型とし、プレートは樹脂製とする。
尚、スイッチ、コンセントは大角型としパイロットランプはLED型とする。

2）プルボックス内及び端子盤内において複数の配線が収納されている配線には行先標示札及び配線名称札を取り付ける。

3）予備配管は充分に管内の清掃を行った上、ビニール被覆線1.2m/m相当を入線し行先標示札を取り付ける。

4. 下記接地工事の全てには、接地極の最寄り附近に埋設標示杭及び埋設標示板（黄銅製刻印）を設置し各々を EA、EB、ECの種別を区別する。

5. 電線の配線は全て電線色別を行う。

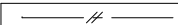

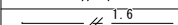
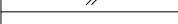
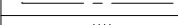
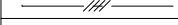
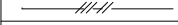
6. 露出配管等の支持材はステンレス製とし、必要に応じて保護カバーを取り付けること。

7. 露出配管はブライマ処理後、指定色ハケ塗り2回を行う。

8. 撤去材の場内指定場所までの小運搬は本工事とし、産廃処理は搬出とも本工事とする。

特記なき配管配線は下記による

電灯 <照明・コンセント>

	EM-EEF 2.0 - 2C
	EM-EEF 2.0 - 3C (1E)
	EM-EEF 1.6 - 2C
	EM-EEF 1.6 - 3C
	EM-EEF 1.6 - 2C + 2C
	EM-EEF 1.6 - 2C + 3C
	EM-EEF - 3C + 3C